

学校ダイアリー



【沿革】 1947年、佐賀市立第二中学校として開校。55年、北川副中と統合し、92年に現在地へ移転。コンピューター室などの機能を統合化した「メディアトリウム」を持つ校舎や屋上にプールを併設した体育館を新築。佐賀市南佐賀1の20の1。

こんな学校

く、県立美術館・博物館など文化施設が立ち並び。住宅街や田園が広がる北川副小校区にある西宮社には市内最古の「文字恵比須(えびす)塔」が鎮座する。8月末現在、8686世帯2万369人。



【校区】 県庁の南東約2km付近に位置する。赤松小と北川副小の2校区。東西を走る国道208号に接する。高校など学校が集まっている赤松小校区には幕末・明治期に活躍した人物に関する史跡が多

城南中では、放課後を使って、大学院生などの外部講師を招き、生徒の自主的な勉強を補助してもらった「城南タイム」を設けている。

放課後を使い、自主勉強

週2回、佐賀大院生らが講師



分からないところを講師に質問する生徒

県教委が学力向上のために始めた「放課後等補充学習支援事業」の一環。同校では9月から週1〜2回程度、希望した1〜3年の計52人が参加。教員を自指す佐賀大学院生ら3人が講師を務め、国語、数学、英語の3教科について、放課後に残って勉強をしている。



赤松小学校の住民たちは、地元の歴史遺産を活用しようと佐賀城本丸歴史館でイベントを開いている。8月17日に開かれた「城の門まつり」は今年で19回目。地域住民らで作る実行委員会が企画し、地元の小学生がよさこいを披露するなど、地域ぐるみで盛り上げた。

赤松小学校の住民たちは、地元の歴史遺産を活用しようと佐賀城本丸歴史館でイベントを開いている。8月17日に開かれた「城の門まつり」は今年で19回目。地域住民らで作る実行委員会が企画し、地元の小学生がよさこいを披露するなど、地域ぐるみで盛り上げた。

佐賀城歴史館で小学生よさこい

赤松小学校区住民

1611年(慶長16年)に完成した佐賀城は火災で焼失後、佐賀藩の10代藩主鍋島直正が本丸御殿などを再建。歴史館は、発掘調査などを基に2004年に復元された。地元のシンボルを活用しようと、住民らはまつりやコンサートなどのイベントを催している。

「授業では分からなかったことも丁寧に教えてもらえ。基礎が分かるとたくさん問題が解ける気持ちになるので、どんどん勉強していきたいと思う」と意気込んでいた。

◇佐賀市立城南中学校 (山田修司校長、生徒523人)

2小学校で「出前あいさつ」



生徒会、学期中に2回

城南中校区では、地域で子どもたちを育むため、小学校2校と連携したコミュニティスクール「城南豊夢学園」がある。校区では早朝から元気にあいさつする声が聞かれた。(光安素子)

「おはよう」「がんばろうな」。ど「出前あいさつ運動」と称して赤松小と北川副小に出向く。

小学校であいさつ運動を行う生徒(城南中提供)

出前校の校門に立ち、児童にあいさつをしたり、声をかけたりして、地域のお兄さん、お姉さんの役割を果たす。児童も元気よく応じ、教室にランドセルを置いて、一緒にあいさつ運動の輪に加わる。

生徒会長の3年川原嘉仁君(14)(北川副小出身)は「小学生の頃は、校門に立つ先輩たちがいつも笑顔であかがれていた。仲良くなった児童の成長を見たり、地域の人と話をしたりするのが楽しい。あいさつは人の心の距離を縮めるので、これからも続けたい」と意気込む。

3校では、保護者や地域住民らでつくる運営協議会を、2009年に設置。出前あいさつ運動を始めとして小中連携を深めたり、地域ぐるみでの見守りや清掃活動など、地域に結びついた教育を進める。

川原君は「地域の人と一緒にイベントに参加するなどし、学校をよく知ってもらえるし、自分も地元を学べる。ここで生まれ育ってよかった」と話していた。

積極的に挑戦し宝物見つけて

PTA役員

柳木 千枝さん 43

1987年卒



当時の学校は、今の赤松小(佐賀市中の館町)の場所にあり、佐賀城の堀周辺が部活動のランニングコースでした。バレーボール部で毎日練習に励み、その仲間とは今でも交流があります。生徒が、文武両道で何事にも頑張る姿勢は変わりませんね。今の生徒たちは、特に、地域行事やボランティアに積極的に参加することなどが偉いと思います。

中学は大人の第一歩として、親よりも先輩や仲間から学ぶことが多いです。今の勉強や部活がつらなくても、継続してやり遂げれば一生の宝物を得られます。いろいろなことに積極的に挑戦し、あなたの宝物を見つけてください。(佐賀市朝日町)

◇今回は佐賀市立巨勢小学校

このページに掲載した写真を実費でお分けます(提供写真と「贈る言葉」の写真は除く)。問い合わせは0992-71-150955か、最寄りの販売店へ。